

新感覚
液体
ラバー
ペイント



株式会社ティースエム



液体ラバーペイント(水性) 塗装仕様書

1. 商品ラインナップ

品番/JAN コード	品 名	容 量
RF-101M/4589946750317	液体ラバーペイント 水性 グロスホワイト	1.0L
RF-102M/4589946750324	液体ラバーペイント 水性 グロスレッド	1.0L
RF-103M/4589946750331	液体ラバーペイント 水性 グロスブラック	1.0L
RF-104M/4589946750348	液体ラバーペイント 水性 グロスクリア	1.0L
RF-105M/4589946750355	液体ラバーペイント 水性 グロスシルバーメタ	1.0L
RF-106M/4589946750362	液体ラバーペイント 水性 グロスイエロー	1.0L
RF-107M/4589946750379	液体ラバーペイント 水性 グロスブルー	1.0L
RF-108M/4589946750388	液体ラバーペイント 水性 マットクリア	1.0L

2. 標準塗装仕様 塗装環境や使用するスプレーガンとの相性に応じて下記条件を目安にご使用ください。

作業工程	希釈	エア圧(手元)	吐出量	ガン距離	塗装回数
清掃・脱脂*	被塗面を水洗い等で清掃したのち、材質に応じシリコンオフやアルコールなどで脱脂				
マスキング**	水性塗料対応のマスキーマスクやマスキングテープを使用する				
ブロック塗装	0~5%(水道水)	0.2~0.3MPa	1.5~3 回転	15~20cm	2~5 回***

注意：希釈剤が水のため、ぼかし塗装やスポット塗装はできません(塗料中の水の割合が多くなると、水の表面張力の影響で塗面がレベリングせず水滴状になります)

● 使用器具(推奨)：【スプレーガン】 ノズル口径 φ1.3mm~1.5mm

* 塗装前下地作業について

- ・本製品は塗布した後、塗膜が柔軟性のあるラバー状となり剥がして塗装前の状態に復帰させることができる商品です。そのため、被塗面への足付けはいたしません。また、吹付け 1 回めからウエットコートするため、清掃・脱脂は念入りに行ってください。
- ・不用意に塗装した塗膜が剥がれてこないよう、被塗面のエッジ部までしっかり塗装してください。いったん塗膜が剥け始めると剥がれは広がります。

** マスキングについて

- ・乾燥過程にてフィルム状皮膜を形成していくため、隙間のない部位への見切りマスキング部は乾燥後マスキング除去する際被塗面塗膜ごと剥がれてしまいます。この場合は塗装後乾燥が始まる前に見切り部マスキングを剥がしてください。

*** フラッシュオフタイムについて

- ・本製品は乾燥が進むにつれラバー状塗膜が形成されます。この過程で上塗りしてしまうと形成中の塗膜がふやけ、ちぢみのような塗装不具合が発生します。十分塗膜が乾燥してから上塗りしてください。また、乾燥した塗膜に上塗りするため、最初の吹付工程から肌だしをしてください(捨て吹き等ドライに吹付して乾燥させた後では、ウエットに上塗りしてもなりません)。



希釈割合により 1 回での塗布膜厚に差が出ます。本塗装前に一度廃パーツ等にて試し吹きをし、お客様の使用環境での 1 回吹きでの膜厚の把握をしておくことをおすすめします。その上で必要な膜厚を確保できる塗布回数を決めてください。※本製品の塗膜には柔軟性があるため、厚膜に塗布してもクラッキングは起きません。

- 本塗料は希釈せずに塗装可能な粘度に調整していますが、5%程度の希釈は可能です。希釈は水道水で行ってください。
なお、本製品の吹付けに LVLP ガンは適しません。

3. 標準乾燥時間(吹付 1 回毎)

- ・ 重ね塗り時、塗装完了後ともにしっかり乾燥させる必要があるため 1 工程(吹付)ごとの乾燥時間は同じです。

外気温 20℃ 気候下での晴天時湿度環境にて 0.5~1.5 時間(推奨スプレーガン使用・未希釈)

- ・ 水性塗料のため、高湿度環境下での自然乾燥は極端に遅くなります。また、通常の溶剤系塗料と比較し比重も大きいいため、晴天時と同じ塗布量でも水分蒸発が始まらず、タレが起こりやすくなります。雨天日の作業は避けることが望ましいですが、作業する場合は強制乾燥を行うことで効率的に作業することができます。

※塗装ブース・ヒーターなどでの強制乾燥可能

室温設定 80℃の塗装ブースでの強制乾燥の場合、15~30 分で上塗り可能

※組み付け等、次工程に進む前の乾燥時間は上記の 1.5 倍程度乾燥させ、被塗物温度が下がってからにしてください。

4. 塗装後の磨きについて

本塗料はラバー状塗膜で硬度がないため、磨き作業はできません。

5. その他

高温下晴天時などの乾燥が早い条件での塗装について

本製品は希釈に水を使用するため、溶剤系塗料のような塗料蒸発速度のコントロールができません(希釈率で多少の変化はあります)。乾燥が早い条件での大面積塗装面の塗り継ぎの際、先に塗装した部位の乾燥が始まり『なじみ不良』や『ちぢみ』などの不具合が起こる事があります。

寒冷地での取扱いについて

本製品は水性塗料のため、低温(0℃以下)での保管は凍結の恐れがありますのでお避けください。凍結させてしまうとゲル化、分離等不具合が出る恐れがあります。保管する場合は直射日光が当たることがなく温度の低い室内で凍結の恐れがない場所にて保管してください。

- 法令に関する内容・注意事項は安全データシート(SDS)をご参照ください。
- 本紙の内容について、予告なしに変更する場合がございます。